

キワモ

1キロ粒剤

効果爆発!!
いち藻打尽!!

ノビエ

アオミドロ・藻類

イボクサ

ホタルイ

SU抵抗性雑草は
もちろん、
藻にも効く!

対照処理区

キワモ処理区

キクモ[®] 1キロ粒剤

有効成分: カフェンストロール…3.0% ジメタメトリン……0.60%
ダイムロン…9.0% ベンゾピシクロン…3.0%
人畜毒性: 普通物(毒劇物に該当しないもの)を指している通称)



殺藻効果のある一発剤!!

SU抵抗性雑草に効く!!

イボクサにも高い効果!!

田植同時処理可能!!

使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	カフェンストロールを含む農薬の総使用回数	1回
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ アオミドロ・藻類 による表層はく離	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで	1kg /10a	1回	湛水散布	ジメタメトリンを含む農薬の総使用回数	2回以内
		移植時			田植同時 散布機で 施用	ダイムロンを含む農薬の総使用回数 (育苗箱散布は1回以内) (本田では2回以内)	3回以内
						ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数	3回以内

2020年11月現在の登録内容

上手な使い方

藻類が繁茂した後の散布では藻類に対する効果が劣りますので、藻類の発生前～発生始めまでに散布してください。



■ 注意事項 ■

〈使用上の注意〉

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 雜草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生始期までが散布適期です。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 敷設の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
- 以下のようないわゆる条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさせてください。
 - ①異常高温の時、あるいは散布後数日以内に梅雨明けになるなど異常高温が予想される時
 - ②砂質土壤の水田および漏水田(減水深が2cm／日以上)
 - ③軟弱苗を移植した水田
 - ④極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
 - ⑤植穴の戻りの悪い水田
 - ⑥極端な深水
 - ⑦梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさせてください。

- 敷設した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。
- その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。
- 使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

〈安全使用上の注意〉

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 敷設後は水管理に注意してください。
- 敷設器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ● ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。 ● 防除日誌を記帳しましょう。

2059(22-01)